

施設類型別の再配置方針のとりまとめ(案)

1. 集会施設、学習等共同利用施設

(1) 対象施設 (13 施設)

集会施設	■大市場町公会堂 ■曾野町公会堂 ■東新町公会堂 ■北島町多目的センター ■川井町文化会館
学習等共同 利用施設	■八剣会館 ■東町会館 ■大上市場会館 ■神野会館 ■泉会館 ■中野会館 ■石仏会館 ■井上会館

(2) 現状と課題

建物状況

- ・集会施設及び学習等共同利用施設は、全 13 施設のうち 11 施設が建築後の経過年数が 30 年以上を経過している。
- ・大市場町公会堂は耐震診断の結果により、その他の施設は新耐震基準で建設されているため、全ての施設で耐震性能を有している。
- ・バリアフリー設備は、ほとんどの施設が未設置となっている。

施設名称	小学校区	建築年度	経過年数(年)	施設面積(m ²)	構造	一次評価	耐震性能
大市場町公会堂	曾野	昭和 55	36	308	鉄筋コンクリート造	D	あり
曾野町公会堂	曾野	昭和 57	34	310	鉄筋コンクリート造	B	あり
東新町公会堂	岩倉東	昭和 60	31	447	鉄筋コンクリート造	D	あり
北島町多目的センター	岩倉南	平成 7	21	196	鉄骨造	D	あり
川井町文化会館	岩倉南	平成 9	19	90	鉄骨造	D	あり
八剣会館	五条川	昭和 58	33	330	鉄筋コンクリート造	D	あり
東町会館	岩倉北	昭和 59	32	329	鉄筋コンクリート造	D	あり
大上市場会館	岩倉北	昭和 60	31	329	鉄筋コンクリート造	B	あり
神野会館	五条川	昭和 60	31	138	鉄筋コンクリート造	D	あり
泉会館	岩倉北	昭和 60	31	140	鉄筋コンクリート造	D	あり
中野会館	岩倉北	昭和 60	31	140	鉄筋コンクリート造	D	あり
石仏会館	五条川	昭和 61	30	330	鉄筋コンクリート造	D	あり
井上会館	五条川	昭和 61	30	139	鉄筋コンクリート造	D	あり
				3,226			

機能・サービス状況

- ・集会施設及び学習等共同利用施設は、1 日平均利用者数が最も多い大上市場会館 (28.6 人) と最も少ない川井町文化会館 (0.4 人) では 28.2 人の差がある。
- ・集会施設及び学習等共同利用施設は、利用者が基本的に地区住民に限られる施設で、区や子ども会の利用が中心となっており、室の状況は会議室、和室、大広間、集会室、研修室、多目的ホール、学習室、休養室及び保育室など、貸室や市民利用のものがほとんどである。

- ・市が管理する集会施設及び学習等共同利用施設のほかに区が管理する集会施設があり、利用者が少ない一因になっている。利用規模によっては他の施設を利用するといった状況も見受けられる。
- ・全ての施設において、既に指定管理者制度の導入により維持管理コストの削減を図っており、運営団体は区となっている。
- ・敷地所有は、市、区、地元神社によるものとなっている。

施設名称	平均利用者数 (H25～27)	1日平均利用者数 (人)
大市場町公会堂	3,016	8.3
曾野町公会堂	9,979	27.3
東新町公会堂	6,472	17.7
北島町多目的センター	605	1.7
川井町文化会館	146	0.4
八剣会館	7,650	21.0
東町会館	8,781	24.1
大上市場会館	10,445	28.6
神野会館	1,787	4.9
泉会館	1,403	3.8
中野会館	445	1.2
石仏会館	2,637	7.2
井上会館	1,433	3.9
	54,798	

(3) 再配置方針

- ・集会施設及び学習等共同利用施設は、利用者が基本的に地区住民に限られる施設であり、区や子ども会の利用が中心となっている。地域コミュニティの維持・活性化としての必要性は認められるが、利用規模によっては他の施設を利用するといった状況も見受けられる。そのため、これらの施設を市が保有する必要性は低いと判断し、地区への「譲渡」を検討する。
- ・譲渡の時期は、施設の経過年数が60年となる更新時期を迎えるまでに検討するものとする。

施設名称	施設面積 (㎡)	経過年数 (年)	実施時期	更新	大規模改修	複合化	統合	規模縮小	譲渡/ 民営化	廃止
大市場町公会堂	308	36	第3期						●	
曾野町公会堂	310	34	第3期						●	
東新町公会堂	447	31	第3期						●	
北島町多目的センター	196	21	第4期						●	
川井町文化会館	90	19	第4期～						●	
八剣会館	330	33	第3期						●	
東町会館	329	32	第3期						●	
大上市場会館	329	31	第3期						●	
神野会館	138	31	第3期						●	
泉会館	140	31	第3期						●	
中野会館	140	31	第3期						●	
石仏会館	330	30	第3期						●	
井上会館	139	30	第3期						●	

(4) 再編に向けた検討事項

譲渡の条件

- ・譲渡にあたり、施設の更新の実施の有無や実施する場合の条件などについて地元と協議を行う必要がある。

譲渡の時期

- ・譲渡の時期は、施設の経過年数が 60 年となる更新時期を迎えるまでに検討するものとする。

譲渡後の対応

- ・譲渡後は、区の負担増加や施設の維持管理が困難になることが想定されるため、市民団体や一般市民の利用拡大を促す方策など、行政として地元へのアドバイスが必要となる。

先行取組事例

愛知県西尾市

西尾市では、市民協働の観点から利用者が特定地域住民の地域密着型施設を地域所有にすることで真のコミュニティ施設を実現するという目的を掲げ、西尾市が所有し、地域住民に無償貸与していた 10 施設を地域に譲渡した。

愛知県新城市

新城市では、平成 27 年度より市が所有する地域集会施設の地域団体への移管事業を始めた。譲渡以外にも、著しく利用の低い施設については統廃合も検討している。移管事業は継続中で、平成 29 年度に新たに 300 万円の予算を計上している。

2. 文化施設

(1) 対象施設 (1 施設)

文化施設 ■ 市民プラザ

(2) 現状と課題

建物状況

- ・市民プラザは、建築後の経過年数が 40 年以上を経過しており、老朽化が進んでいる。
- ・平成 21 年度に耐震対策を実施し耐震性能を確保しており、バリアフリー設備も設置している。

施設名称	小学校区	建築年度	経過年数(年)	施設面積(m ²)	構造	一次評価	耐震性能
市民プラザ	岩倉南	昭和 50	41	1,088	鉄筋コンクリート造	B	あり

機能・サービス状況

- ・市民プラザは、市民による自主的な公益的活動及び地域自治活動の支援、子育て支援並びに教育、文化、レクリエーション活動等を通じた市民の交流の促進を図るために設置された施設である。
- ・施設内は、教育・文化等の発展を目的とした貸室と市民利用の部屋が主となっており、市民団体の活動拠点となっている。
- ・年間の平均利用者数は 43,032 人、1 日平均利用者数は 119.9 人と多くの人に利用されており、貸室の稼働率も 50%程度と比較的高くなっている。

<市民プラザの利用者数>

施設名称	平均利用者数(H25~27)	1 日平均利用者数(人)
市民プラザ	43,032	119.9

<市民プラザの貸室の稼働率>

室	面積	年間貸時間区分数	利用件数	稼働率
多目的ホール	283 m ²	1,077	583	54.1%
会議室 1	43 m ²		542	50.3%
会議室 2	42 m ²		462	42.9%

(3) 再配置方針

- ・市民プラザは、利用状況やコスト状況といったソフト評価が高い一方で、老朽化の進行などによりハード評価が低くなっている。現状では市民団体の活動拠点となっており、多目的ホールや会議室に一定の利用がある。また、施設内に子育て支援センターがあり、子育てについての相談等の支援を行っている。施設の経過年数が 60 年となる更新時期を目途に、他施設との「複合化を伴う更新」を検討する。

施設名称	施設面積 (m ²)	経過年数 (年)	実施時期	更新	大規模改修	複合化	統合	規模縮小	譲渡/民営化	廃止
市民プラザ	1,088	41	第2期	●		●				

(4) 再編に向けた検討事項

複合化の対象施設

- 市民プラザは、駅から徒歩圏内と立地条件に恵まれており、利用者の利便性を踏まえると本施設の敷地 (3,169 m²) を活用することが望ましいと考えられる。現在の立地状況、施設規模及び建替え時期等の総合的な判断に基づき、対象施設を選定する必要がある。

複合化施設の必要規模

- 子育て支援センターをはじめとした各施設の必要スペースに加え、会議室や展示ホールなど、多目的な利用が可能なスペースの共有を検討し、複合化による施設規模の縮小や利用効率等の向上を図る必要がある。
- 現在の駐車台数及び必要な駐車台数を踏まえ、駐車場の拡大の必要性を検討し、必要であれば更新に伴い駐車スペースの拡大を検討する必要がある。

PFI の導入の可能性

- PFI 事業者の事業区分及び PFI により得られる効果を検討する必要がある。
(想定事業区分：設計 (複合化に伴う騒音等の課題への対応を含む)、建設 (資金調達含む)、維持管理運営 (市民プラザ、売店等))

先行取組事例

平戸市未来創造館 COLAS 平戸

北部公民館と平戸図書館の複合施設として建築され、地域交流の拠点施設として様々な利用者に配慮し、エレベーターや多目的トイレ、授乳室を整備した。



自治体	平戸市
複合施設	北部公民館 平戸図書館 平戸市少年センター
敷地面積	6,001.67 m ²
延床面積	2,837.94 m ²
構造	RC造2階(地下1階)建
建築年	平成27年